

20年後の石岡のために
安心できる医療体制を

休日夜間の緊急診療を再開してほしい

子どもや高齢者の入院
毎日市外の病院へ通うのはたいへん

市内で分娩したいな…

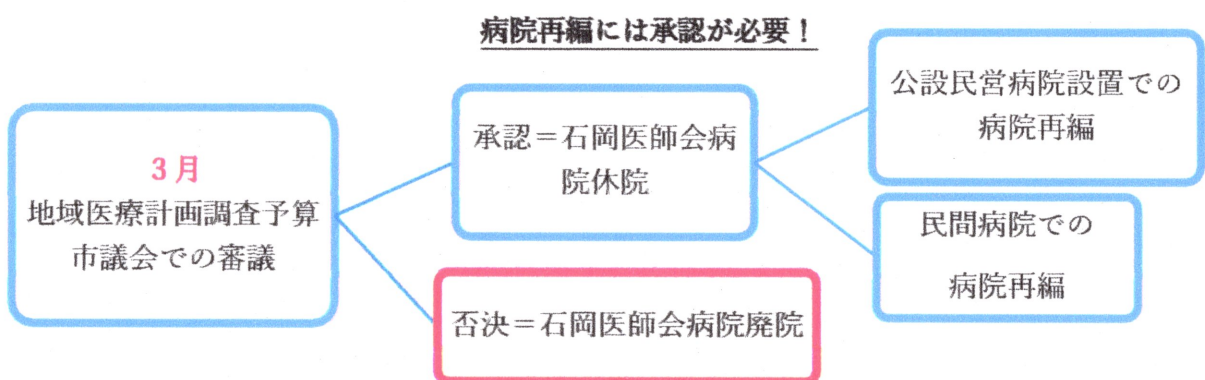
自力で遠くへ通院できない



20年後、高齢人口の割合は増加します

	2020年	2040年
年少人口	9.9%	→ 8.2%
生産年齢人口	56.9%	→ 50.1%
老年人口	33.1%	→ 41.1%

石岡市が作成した「石岡地域医療計画」を調査・検討するための予算が3月の議会で審議されます。
安心して暮らせるまちのために医療体制はどうあるべきか。
将来を見据えて判断するため、詳しい調査、検討が必要です。
私たちは「石岡地域医療計画」の調査予算承認を請願します。



住み続けられる石岡のために、考えるのは今です！

石岡の医療について調査を求める請願署名

石岡市議会議長 池田正文様

【請願趣旨】

私たちは石岡市の地域医療が直面している諸問題を解決するためには、石岡地域の医療全体について考える必要があると思います。一方、石岡市が進める「医療計画」によって産科の設置・救急医療の充実などが実現するのか。また、将来の財政負担についてはどうなのかとの心配もあります。将来のまちづくりにとって大変重要な問題である医療計画について、十分な調査をしていただきたくお願いいたします。

【請願項目】

- 1. 石岡市が進めようとしている「医療計画」によって休日夜間緊急診療の確保・産科の設置・小児科の充実が実現可能であるか、石岡市の財政負担については適切であるか、調査をお願いいたします。

名 前	住 所

石岡の医療を考える会 代表 市村 寿男

※この 署名用紙は厳重保管し、集計後石岡市議会に提出いたします。個人情報がそれ以外に利用されることはありません。